

科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」
基盤的研究・人材育成拠点整備事業

東京大学における計画について



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

代表

東京大学公共政策大学院

教授 城山英明

東京大学工学系研究科
技術経営戦略学専攻

教授 元橋 一之

東京大学公共政策大学院

特任准教授 松浦正浩

人材育成の対象

ー科学技術ガバナンスの担い手

日本全体で考えるべき「政策のための科学」人材育成の対象

政策形成人材	中央省庁や調査研究機関等において広義の科学技術イノベーションに関わる政策形成やそのために必要なエビデンスの構築に携わる人材
研究開発マネジメント人材	研究開発機関や企業等において広義の科学技術イノベーションの舵取りを行う人材
研究開発人材	研究開発者である科学技術者自体が社会的要請に対して敏感になるとともに、社会における政策形成に関して必要となる情報を提供できるようにする人材
科学技術イノベーション政策研究人材	科学技術イノベーション政策を研究する研究人材

東京大学による本領域開拓拠点構想においては、主として政策形成人材、科学技術イノベーション政策研究人材、従として研究開発マネジメント人材の育成を担う。



STIG

の枠組み

科学技術ガバナンス人材の養成

部局横断型教育プログラムの構築

共通演習
基礎科目
展開科目
分野別研究科目

計 12 単位の
プログラムを
構築予定

→ 修了者には
修了証を発行

部局横断的な研究ネットワーク

※
公共政策
大学院

工学系
研究科

経済学研究科

法学政治学研究科

医学系研究科

情報学環・学際情報学府

総合文化研究科

先端科学技術研究センター

政策ビジョン研究センター

※教務等に係る本事業の事務局を設置

↓
各省庁・研究開発機関
← →



STIG

SCIENCE, TECHNOLOGY,
AND INNOVATION GOVERNANCE

部局横断型教育プログラム (平成25年度開始予定)

共通演習 (必修)

演習形式で、様々な知識の総合的活用の方法を身につける

⇒ **科学技術イノベーション政策演習**
(新設科目／学生の参加・協働)

基礎科目 (選択必修)

- (a) 政策プロセス・制度論
- (b) エビデンス構築手法論

展開科目

政策プロセス・制度論、エビデンス構築手法論に関して、展開・応用を図る

分野別研究科目

分野ごとの文脈に関する知識を提供し、個別分野における実践的能力を高める

履修要件

共通演習 (必修)	2 単位
基礎科目 (a) (選択必修)	2 単位
基礎科目 (b) (選択必修)	2 単位
基礎科目、展開科目、 分野別研究科目	6 単位
計	12 単位

東京大学では2008年度以降、
7つの**部局横断型教育プログラム**
を設置、運用している

⇒履修者
には修了
証を発行



指定科目一覧（案）

共同演習

- 科学技術イノベーション政策演習

基礎科目（選択必修）

（a）政策プロセス・制度論

- 政策過程論
- 交渉と合意
- 科学技術・産業政策論
- Science, Technology and Public Policy

（b）エビデンス構築手法論

- 公共政策の経済評価
- 数理経営基礎
- リスク評価論
- イノベーションの経済分析
- 科学技術システム工学

展開科目

- ステークホルダー分析と政策プロセスマネジメント
- イノベーションと組織・制度
- 先端レギュラトリーサイエンス
- テクノロジーアセスメント
- 規制政策

分野別研究科目

- 先端エネルギー技術と経営・政策
- 宇宙開発と公共政策
- 海洋科学技術政策論
- 医療技術と経済評価
- 情報技術と行政近代化
- 国際保健政策
- 医療倫理

人材育成に向けた取組み ～とくに実務との接点について～

人材育成に資する基盤的研究

- 理科系各分野における研究開発活動も踏まえて、分野別文理横断型の研究者と実務家が密接に連携する協働プラットフォームを形成
 - 現実の政策事例に関する事例研究を蓄積し、日本の現実の文脈に即した科学技術イノベーション政策に関する教育活動の基礎とする
 - 狭義の科学技術イノベーション政策領域に限定されることなく、具体的な個別政策分野との接点・交錯領域についての研究も、積極的に推進
 - 従来個別に行われてきた科学技術イノベーション政策に関する研究活動について、全学レベルで横串的な組織化をねらう
- 協働プラットフォームと連携、研究等の成果を踏まえ、人材育成プログラム（主に分野別研究科目）を構築

政策形成の現場を体験するインターンシップによる実践能力の向上

- インターンシップ（1～2週間程度の勤務体験）により、科学技術イノベーションに関連する省庁・関連研究機関・シンクタンク等と学生をつなぐ機能を確認
〔※東京大学で先行する部局横断型教育プログラム（海洋アライアンス）において実績あり〕